

# 農作業特報

令和7年7月14日

魚津市  
魚津市農業技術者協議会

コシヒカリの生育は、草丈はやや長め、茎数、葉齢は平年並、葉色は平年並～やや淡くなっています。今後は生育状況や気象等に留意して、穂肥施用や病害虫防除を的確に行いましょう。

## 1 穂肥 ～生育状況を見て慎重に施用～

### ○コシヒカリ

#### 【基肥一発体系の場合（平地）】

・葉色が薄い場合は、追加穂肥を施用しましょう。

**【追加穂肥の目安】**  
出穂期の7～14日前の葉色が  
4.0未満(砂壤土は4.2未満)の場合

直ちに施用!!

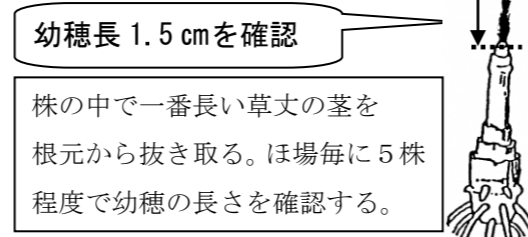
**追肥3号で  
7～10kg/10a**

※遅くとも出穂期の3日前(走り穂)までに施用する

#### 【分施体系の場合（平地）】

時期	幼穂長	草丈	葉色	肥料名および施用量
出穂期の15日前	1.5cm	82cm 未満	3.8～4.0	追肥3号 10kg/10a 以内

- ・ほ場によって生育の進み方が違うため、幼穂長(1.5cm)を必ず確認して、施用しましょう。
- ・穂肥施用時に草丈が長い(82cm以上)場合や、葉色が4.0より濃い場合は、施用を3日程度遅らせましょう。
- ・2回目の追肥は、1回目の7日後に追肥3号で10～13kg/10a 施用しましょう。



### ○富富富

#### 【基肥一発肥料（富富富専用肥料）の場合】

- ・適正な基肥量が施用されている場合、原則穂肥は施用しません。ただし、出穂の1週間前の葉色が4.2より薄い場合は追加穂肥が必要です。

#### —追加穂肥の目安—

施用時期	肥料名および施用量
出穂1週間前～走り穂の頃	追肥3号 7kg/10a

#### 【分施栽培（BB206号+追肥3号）の場合】

- ・幼穂形成期の茎数や葉色を確認し、適正に施用しましょう。

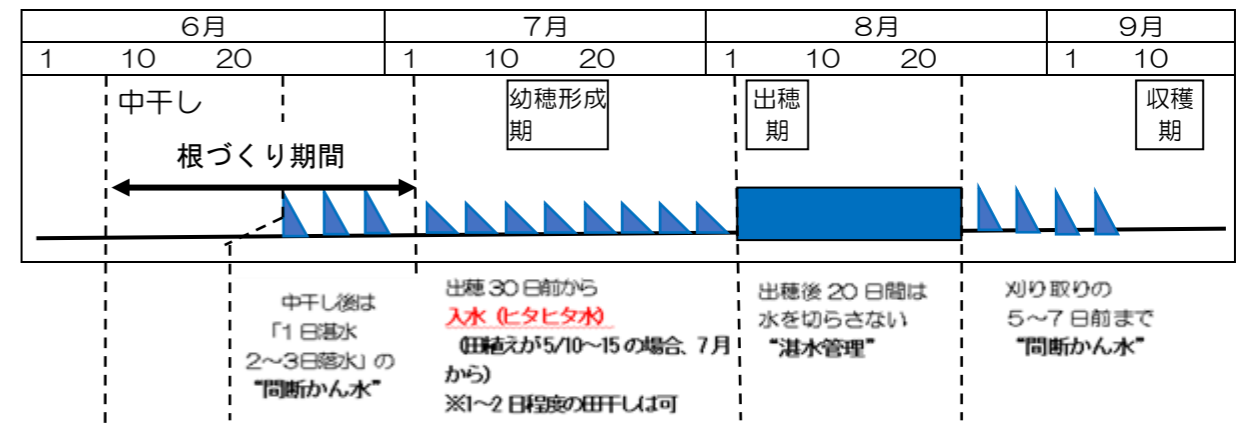
#### —穂肥の目安—

施用時期	幼穂長	葉色	肥料名および施用量
幼穂形成期の7日後	1.5cm	4.0	追肥3号 5～7kg/10a

- ・ほ場によって生育の進み方が違うので、幼穂長を確認して施用しましょう。
- ・2回目の穂肥は、1回目の7日後に追肥3号で10kg/10a 施用しましょう。
- ・幼穂形成期の葉色が4.0(砂壤土は4.2)より濃い場合や茎数が多い場合は、1回目は施用せず、2回目の時期に1回のみ穂肥施用をしてください。

熱中症予防のため、こまめな水分補給と適度に休憩を取るなど、適切な体調管理に努めましょう。

## 2 今後の水管理 ～適正な葉色へ誘導～



※中干しが不十分な場合は、品質確保(倒伏防止)を優先し、しっかり干しあげましょう。

## 3 病害虫防除 ～カメムシ注意報、発令!～

早生品種や雑草地周辺のほ場は、カメムシ類の発生が多くなる場合があるので、必ず3回防除を行ってください。なお、散布間隔は7日間を目安とし、10日以上あけないでください。

#### 【基本防除の目安】

##### ・粉剤の場合

時期	農薬名	散布量	使用基準(収穫前)
1回目: 穂ばらみ期	モンセレン粉剤DL (紋枯病)	3～4kg/10a	収穫21日前まで
2回目: 穂揃期	ラブサイドキラップ粉剤DL	3～4kg/10a	収穫14日前まで
3回目: 傾穂期	スタークル粉剤DL	3kg/10a	収穫7日前まで
4回目: 追加防除	トレボン粉剤DL	4kg/10a	収穫7日前まで

##### ・液剤の場合

時期	農薬名	散布量	使用基準(収穫前)
1回目: 穂揃期	モンカットフロアブル (紋枯病)	1,000培、100ℓ	収穫14日前まで
	ラブサイドK2フロアブル		
2回目: 傾穂期	スタークル液剤10	1,000培、100ℓ	収穫7日前まで
3回目: 追加防除	トレボン乳剤	2,000培、150ℓ	収穫14日前まで

- ・風向きと風力、散布量等に注意し周辺の作物や住宅地等への飛散防止に努めましょう。
- ・農薬は基準量を守って使用し、栽培履歴をしっかりと記載しましょう。